

世代を超えて使い継がれる木製建具・造作家具づくりを目指して

津田木工／吉賀町商工会

- 住所 島根県鹿足郡吉賀町朝倉237-1
- 電話番号 (0856) 78-0811
- 営業時間 8:00~17:00
- 定休日 土曜日、日曜日
- ホームページ 「津田木工」で検索
<http://tsuda-mokko.jp/>



私は

『 **経営革新計画** 』

の承認を受けました！



昭和50年の創業以来、伝統的な建具工法である「框組（かまちぐみ）」をベースとして住宅の障子や木製ガラス戸といった一般的な建具製造ほか、完全オーダーメイドで小さな置き家具から建て付けの壁面家具やキッチンの製作をされています。平成24年に「飾り棚シェルフィー」でグッドデザイン賞を受賞。その高い技術力に加えて高度なデザインセンスも有しておられる津田木工の職人で、代表の津田さんにお話を伺いました！

取り組みのきっかけはなんですか？

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、物価高騰やウッドショックなど不確実な環境が続いております。そのような中、自社の経営を見つめ直すきっかけにするため、経営革新計画の策定に取り組みました。

商工会からどのような支援を受けられましたか？

商工会からは支援施策の紹介やセミナーの案内など、様々な支援をいただいております。今回、経営革新計画の策定・承認を受けましたが、このことも商工会から情報提供と支援により実現いたしました。

取り組みの成果・効果を教えてください！

今回の経営革新計画の策定、承認を通して、自社の現状の課題を認識し、目標達成への道筋を明確化することができました。今後も「世代を超えて使い継がれる木製建具・造作家具づくり」を目標に、自身も学びを続け、お客様にとって必要な存在となると同時に、快適な住空間の創造と、木と共存する未来に貢献したいと思っています。

*** 古川正樹（経営指導員） ***

津田さんは当会主催のセミナーと経営疑似体験ゲームに参加することで“経営に必要な考え方”について学んでおられます。今回の新事業においても考え方が反映されており、今後の展開に期待しています。



*** 代表 津田成弥さん ***

「自身が学び、自社が強くなる」その為のきっかけを提供してくれるのが商工会です。お客様との対話を通じた的確な選択、より良い情報提供、まだ道半ばですが、これにより私の事業所は賑わいを取り戻しています。